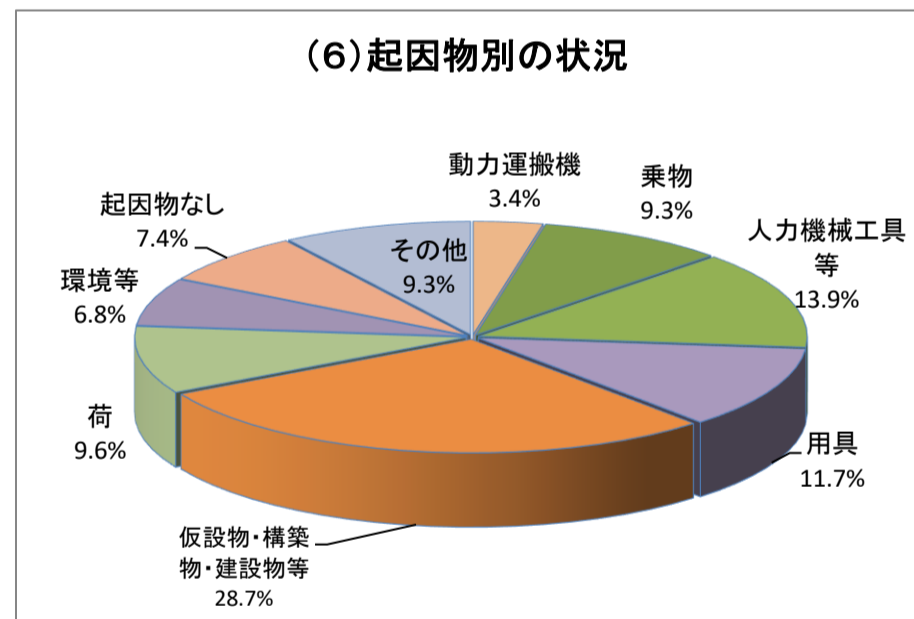
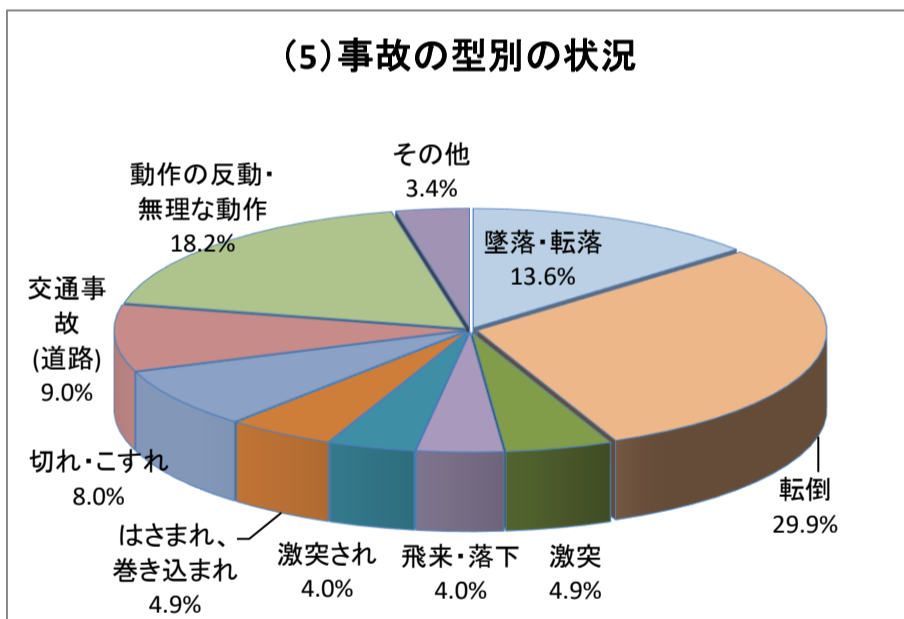
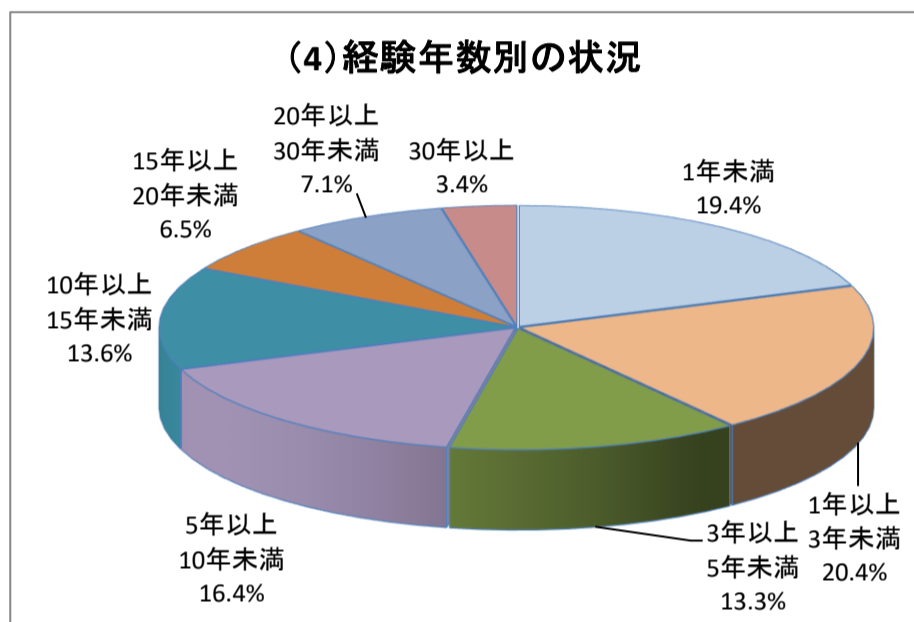
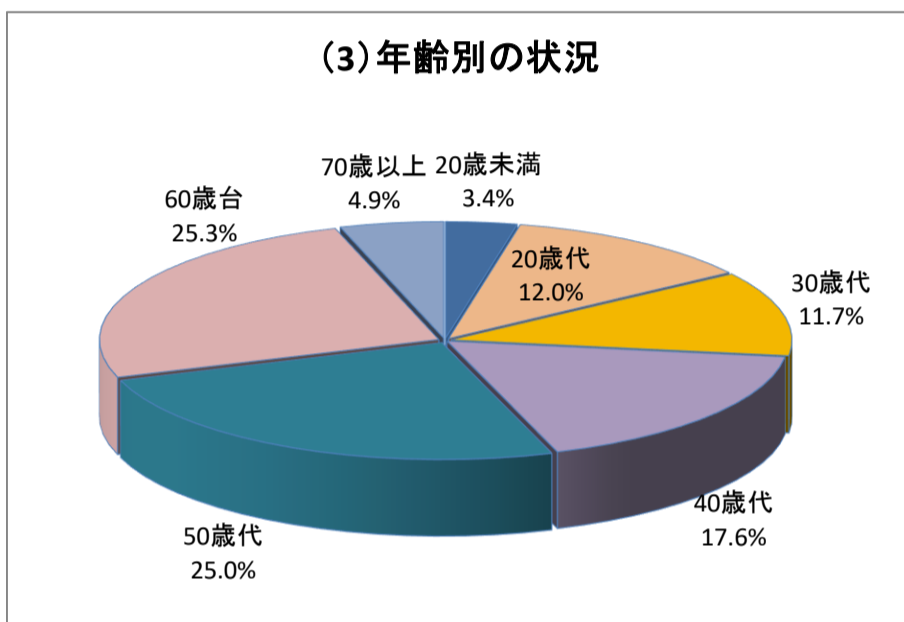
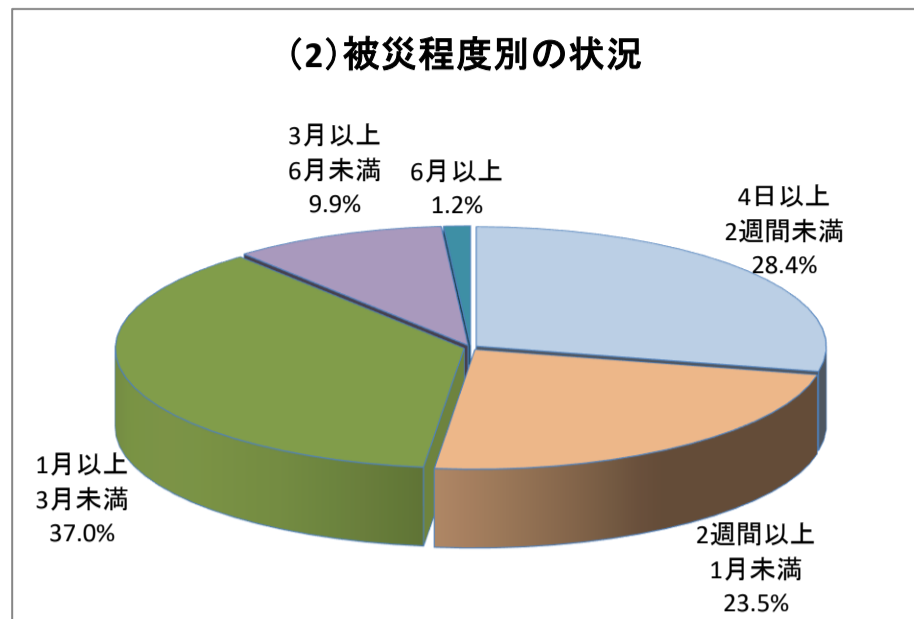
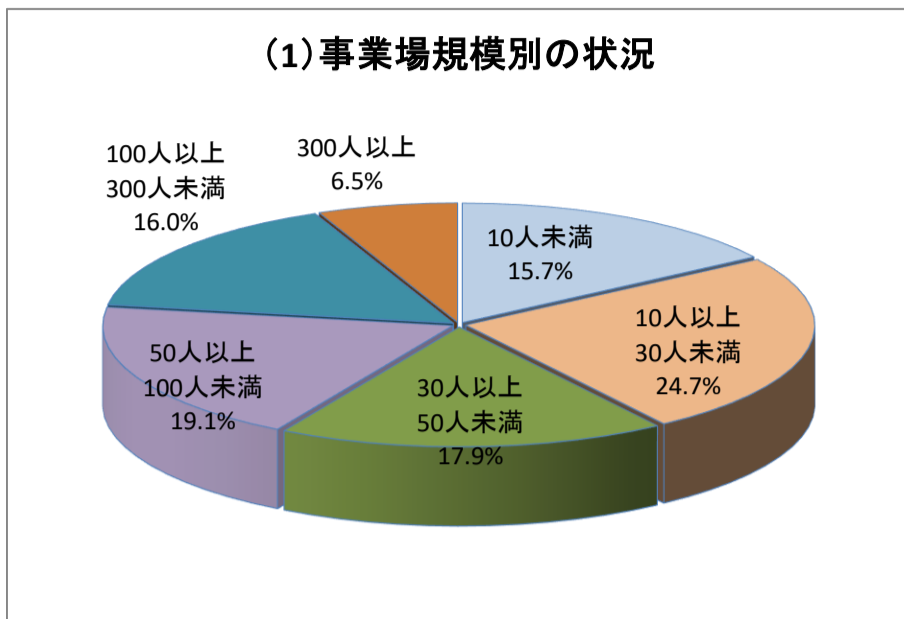


17-2.小売業における労働災害発生状況(令和元年)

(小売業：324人)



1. 事業場規模別では、「10人以上30人未満」が24.7%、と最も多く、次いで「50人以上100人未満」が19.1%、「30人以上50人未満」17.9%となっている。50人未満の事業場が58.3%を占めている。
2. 被災程度別では、「1月以上3月未満」の災害が37.0%と最も多く、次いで「4日以上2週間未満」28.4%、「2週間以上1月未満」23.5%の順となっている。
3. 年齢別では、「60歳代」が25.3%と最も多く、次いで「50歳代」が25.0%、「40歳代」17.65%の順となっている。60歳以上は30.2%を占めている。
4. 経験年数別では、「1年以上3年未満」が20.4%と最も多く、次いで「1年未満」が19.4%、「5年以上10年未満」16.4%の順となっている。
5. 事故の型別では、「転倒」が29.9%と最も多くなっており、次いで「動作の反動・無理な動作」が18.2%、「墜落・転落」13.6%の順となっている。
6. 起因物別では、「建設物・構築物・仮設物」が28.7%と最も多く、次いで「人力機械工具等」が13.9%、「用具」11.7%と続いている。